

卒業の認定に関する方針等について

会計プロフェッション科において、次に掲げる職業に必要な知識、スキルを有する者に対して、卒業を認定する。

① 企業の一線級の会計処理が出来るスキル

本物の複式簿記の学びを通じて、企業における複雑かつ高度な会計処理を一様にこなす知識とスキルを有している。

② 企業税務や経営分析についての知識

企業経営に不可欠な企業税務や経営分析に関する基礎的な知識を有している。

③ 汎用アプリの操作に関する知識

複式簿記のスキルや経営分析の知識を活かすために、エクセル、ワードやパワーポイントといった汎用アプリを使いこなす基礎的な知識を有している。

④ 社会人としての一般常識

社会人として必要になるビジネスマナーやビジネス知識を有し、コミュニケーション能力を有している。

なお、詳細な単位数や出席数の規定については、学事要項において規定している。